

# 支部協より ちやーがんどゆう

第250号

新年のあいさつ



恒久平和を望む

退職者の会 沖縄県支部協議会

会長 金城 章

**会員の皆様、  
新年明けまして  
おめでとうございます。**

物価高騰が一向に留まること  
とがありません。値上げが当  
たり前の時代になったので  
しょうか。ため息ばかりが聞  
こえてきます。世界ではウク  
ライナ・パレスチナの紛争、  
最近では高市首相の台湾有事  
を念頭においた発言が日中関  
係を一層悪化させています。

防衛費の増額、南西諸島へ  
のミサイル配備強化、辺野古  
新基地の埋め立てが本格化し  
ています。

「日に日に世界が悪くなる」  
NHKの朝ドラ「ばけぼけ」  
の主題歌、「笑ったり転んだり」  
の歌詞が現実と重なって胸が  
痛みます。

軍事的な脅威に対して私た  
ちは「恒久平和」を願ひ、こ



れからも闘いを展開してい  
ましよう。そして、笑顔のた  
えない希望のある2026年  
にしていましよう。  
本年も皆様のご健勝と  
ご多幸をお祈りいたします。

発行所  
N T T 労組退職者の会  
沖縄県支部協議会  
沖縄県浦添市城間 4-35-1  
NTT 城間ビル 7F  
TEL.098-870-7101  
FAX.098-875-7450  
責任者  
会長 金城 章



平和と希望の新年に！

N T T 労組沖縄県グループ連絡会

会長 金城 雄高

**退職者の会会員・  
ご家族の皆さまへ  
新年あけましておめで  
とうございます。**

昨年は、能登半島地震の復  
旧が続くなか、全国各地で豪  
雨や台風、線状降水帯による  
災害が相次ぎました。夏から  
秋にかけては九州や関東地方  
で大規模な浸水や土砂災害が  
発生し、生活や産業に大きな  
影響を及ぼしました。県内でも  
秋の豪雨により河川氾濫や土  
砂崩れが起こり、改めて自然  
災害への備えの大切さを感じ  
させられる一年となりました。

被災された皆さまには心  
よりお見舞い申し上げます。  
政治の動きに目を向けると、  
昨年の衆議院・参議院選挙を  
経て政権の枠組みが大きく変

わりました。2025年10月  
には高市早苗氏が憲政史上初  
の女性首相として第103代  
内閣総理大臣に就任しました。  
しかし「政治とカネ」の問題  
は依然として残り、国民の不  
信感は払拭されていません。  
私たちにとっても、政治のあ  
り方を見つめ直す一年となり  
ました。

また、第27回参議院議員選  
挙では、組織内議員の吉川さ  
おり氏が4期目の当選を果た  
しました。吉川議員は総務委  
員会に所属し、情報通信分野  
の専門家として活躍されてい  
ます。昨年の通常国会では、  
N T T 法や電気通信事業法の  
改正が議論され、現役世代の  
働き方にも関わる重要なテ  
ーマとなりました。ご支援いた  
だいた皆さまに心より感謝申  
し上げます。



本年は終戦から81年を迎え  
ます。安全保障環境の変化が  
続く中、平和的な外交を通じ  
て緊張緩和を図ることが日本  
の責務だと考えます。労働組  
合としても、戦争の悲惨さを  
風化させず、平和の尊さを次  
の世代へ伝えていくことが大  
切です。

2026年は「丙午（ひの  
えうま）」の年であり、「情熱  
と行動力を象徴し、新しいエ  
ネルギーで道を切り開く年」  
とされています。

新しい一年が、会員・ご家  
族の皆さまにとって健やかで  
幸せな年となりますよう、心  
よりお祈り申し上げます。

北部地区協議会

会長 伊波 興徳



**新年明けまして  
おめでとうございます。**

北部地区協議会は、11月に  
定期総会を開催し、新年度がス  
タートしました。

地域の会員、仲間が互いに交  
流し、豊かに楽しく暮らせる一  
助になれる活動をめざしてい  
きたいとおもっています。

今年には名護市長選挙をは  
じめ、多くの重要な選挙が予定さ  
れています。

名護市長選挙は、1月16日  
告示、25日投票で行われます。  
四期、市議として活躍された  
「翁長クミコ」氏の勝利をめざ  
し「翁長クミコ」を支える労組O  
B連絡会」に参加し取り組みを  
おこなっています。

あの世界に誇れる「辺野古」  
の美しい海が破壊され、軍事強  
化されていく辺野古基地建設の  
強行を何としてもとめなければ  
なりません。

会員の皆さん、北部地域にお  
ける政治・大決戦の名護市長選  
挙の勝利のため、ご支援をどう  
ぞよろしくお願い致します。

新年が、会員の皆様、ご家族  
にとりまして幸多き年となりま  
すよう、祈念申し上げます。

宮古地区協議会

会長 松原 徹夫



**会員の皆さま 良き新年  
を迎えられた事、心よりお  
慶び申し上げます。**

2025年は宮古での交流会  
が始まり、2026年は石垣で

の交流会が予定されており、会員の元氣な顔にお会い出来ることを、楽しみにしています。  
本年も変わらず宜しくお願いします。

### 八重山地区協議会

会長 白道 直行



新年明けまして  
おめでとーうございます。

本年も会員皆様とご家族のご多幸、飛躍を祈念致します。

昨年は国政選挙では一定の前進が見られたものの、県内の自治体選挙は殆ど敗北でした。八重山もご多分に漏れず石垣市長選に敗れ落ち込んでいました。

しかし11月26日付八重山毎日新聞一面トップを横断する「君が代アンケート実施せず」サブタイトルは「石垣市教委『必要ない』教育の独立性、自由を尊重」となっている。

多くの皆さんが快哉を叫んだ。暗闇に一条の光を見た思い。市教委は市と議会のどこにも付度せず教育の自由を守った。

9月の市議会で国歌「君が代」が歌えるか問うアンケートを児童生徒に実施するよう求めた決

議に対し、石垣市教委は全会一致で反対を突き付けたのです。過去に自衛隊配備計画に対する一票投票要求を反故にした何でもありの市と議会に対して。国歌強制的次は「教育勅語」かと思っただけに安堵。  
2026年も「明るく楽しく元氣よく」歩みたい。

北谷町議員 友利 勉



子供たちに  
平和な社会を！  
あけましておめでとーうございます。

昨年、7月に行われた参議員選挙では、吉川さおりの4選を勝ち取り、公明党の連立離脱で政権交代の絶好のチャンスでしたが、野党結集が出来ず、高市早苗総理「自民・維新連立政権」が誕生した。政府は南西諸島へのミサイル配備、自衛隊増強など防衛予算の増額、安保3文書の前倒し改定、非核3原則の見直し、高市総理の「台湾有事は日本の存立危機」発言で中国の反発をまねき軍事的緊張を高めております。中国政府の訪日自粛の呼びかけ、日中

貿易の冷え込みで企業経営への悪影響が懸念されます。私たちは、先の大戦で学んだ「命どろ宝」を肝に命じ、子どもや孫たちの未来に平和な沖縄を繋ぐため辺野古新基地建設反対闘争など反戦、平和運動を粘り強く展開しましょう。今年も皆様のご健勝とご多幸をお祈りいたします。

こくみん共済coop(全労済)  
沖縄推進本部  
理事長 砂川 安弘



退職者の会の皆さま。  
ご家族にとって、健康で輝かしい年となることを祈念いたします。

旧年中は、こくみん共済coop(全労済)の共済活動に対しご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

全国的に地震・大雨・火災など、大規模災害が多発。いつどこで起きてもおかしくないという危機感が高まっており、日頃からの備えがますます重要になっていきます。新年度においても、こくみん共済coop(全労済)は、会員の皆さまの安心の暮らしを守るため「もしも」

に備える最適な保障の提案活動を展開してまいります。  
本年もよろしくお祈り申し上げます。

沖縄県労働金庫  
浦添支店 普天間支店  
支店長 大川 享



平素より当金庫の活動に格別のご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

昨年は、貴団体において結成40周年という大きな節目を迎えられ、地域社会における長年のご尽力に改めて敬意を表する一年となりました。私ども沖縄県労働金庫も、今年設立60周年を迎えるにあたり、これまでの歩みを振り返りつつ、未来に向けて新たな決意を固める年となります。ともに節目を迎える団体として、これからも地域の発展に寄与し合える関係を深めてまいりたいと存じます。

本年も、金融サービスの充実とはもとより、地域や社会貢献活動への積極的な参画を通じて、皆様のお役に立てるよう努めてまいります。貴団体の更なるご発展と、会員の皆様のご健勝・ご多幸を心より祈念申し上げます。

### 新年のあいさつ



参議院議員  
吉川 沙織  
参議院総務委員長

2026年、新たな年を迎えました。2025年は私、吉川さおりにとって節目の年であり、7月の参院選において、全国各地の退職者の会の先輩の皆様から温かく多大なご支援を賜り、非常に厳しい状況下で、4期目の議席を参議院に預けていただきました。誠にありがとうございます。

私、吉川さおりは昨年10月21日に召集された国会において参議院総務委員会の委員長に選任されました。総務委員会は、行政制度、地方行財政、選挙、消防、情報通信、郵政事業など国民生活に密接に関わる分野を所管し、2007年の初当選以来、一貫して所属し

ている委員会でもあります。これまで経済産業委員会や委員長を2度務めました。ホームグラウンドである総務委員会での委員長の任に改めて身の引き締まる思いです。

総務委員長の任にある間は、公正中立の立場から国会質疑に立つことはできませんが、立法院たる国会で闊達な議論ができるようにするとともに、少数与党下で緊張感とバランスある運営となるよう尽力してまいります。

また、初当選からこれまで政策の3本柱として掲げた社会保障「いきる」、消防防災「まもる」、情報通信「つなぐ」についても引き続き取り組みます。2026年は昨年までのようにNTT法等の改正は想定されていませんが、情報通信関連法案は想定されていますし、労働法制や社会保障の議論も見込めます。

国会での活動を通じて誰もが誇りを持って働ける環境を、そして誰もが安心して年を重ねることのできる社会をつくるべく、初心と感謝の気持ちを常に携え、前を向いて進んでまいります。

本年もどうかよろしくお祈り申し上げます。

2026年1月

## 新年のあいさつ



## 参議院議員

石橋 みちひろ

立憲民主党(NNT労組組織内)

**NNT労働組合退職者の会・沖縄県支部協議会の皆さま、新年明けましておめでとうございます。**

旧年中も引き続き、私の政治活動に対し、大きなご支援・ご声援を賜り、誠にありがとうございます。

おかげさまで、私の国政活動も16年目に入り、お預かりしている3期目の任期も折り返し点を過ぎました。今期も、参議院立憲民主党の国会対策委員長筆頭代理と参議院議院運営委員会の野党筆頭理事を継続して拝命し、国会運営全般に責任を持つ立場で日々、国政に邁進をしております。

昨年7月の参議院選挙では、一昨年の衆院選に続いて自民党が敗北し、歴史上初めて自民党が衆参両院で過半数割れに至り、26年続いた自公政権が崩壊することとなりました。その後、新たに自民党と維新の会の連立政権が発足して高市早苗総理大臣が誕生し、衆参両院で少数与党にもかかわらず高い支持率を背景に、憲法9条の改

悪や防衛費/軍事費の大幅な増額を進めようとする一方で、労働時間上限規制の緩和や社会保障費の大幅削減を打ち出すなど、極めて憂慮すべき事態が生じています。昨年の臨時国会中、一部無所属議員が自民党会派に合流し、衆議院では与党の過半数割れが解消しましたが、参議院ではなお少数が続く中、来たる通常国会でどのような仕掛けをしていくか、注視が必要です。

今、物価高騰が続く中、実質賃金は下落を続け、年金も増えず、医療や介護も利用者負担の増加が続くとともに、医療や介護の崩壊リスクが高まっています。私たちは、なんとしても平和を次代につなぎ、すべての国民の安心・安全を守り続けるために、労働法制と社会保障制度の立て直しを図り、その将来にわたる持続性・安定性を確保するための税制改革を断行していくかなければなりません。それが出来るのはやはり立憲民主党だけであり、私もその一翼を担い、今後ご期待にお応え出来るよう頑張っておりますので、どうか今年も引き続きのご支援とご指導をいただきますようお願い致します。



## 衆議院議員

岡本 あき子



**NNT労働組合退職者の会・沖縄県支部協議会の皆さま、新年明けましておめでとうござい**

ます。日頃より私の政治活動に温かいご支援と励ましを賜り、心より感謝申し上げます。

昨年の総選挙から1年、『少数与党・多数野党』という新しい国会構成の下で、国政は大きな転換点を迎えています。

これは単に議席数が変わっただけではなく、これまで届きにくかった生活者の声が具体的な政策や予算修正として現れ始めたという意味で、極めて重要な変化です。

象徴的な成果が、『高額療養費限度額引き上げの凍結』です。

慢性疾患や長期療養を続ける方々の切実な不安に耳を傾け、野党が協力して予算案を修正したことは、戦後初の歴史的な出来事でした。政治が国民の声で動く瞬間をまさに国会の中で実感しました。

また、年金水準を底上げする『年金改革』や、深刻化する教員の長時間労働を改善する『教育特措法の改正』など、暮らしと雇用を支える政策も前進させることができました。

働く人と家族の安心を守るため、現場の声を基にした提案が確実に

形になっています。

加えて、物価高騰が続く中、『ガソリン税・軽油引取税の暫定税率廃止』に与野党6党が合意し、昨年末、段階的に措置され、1リットルあたり25円程度値下がりしました。補助金ではなく税制そのものを見直す、大きな政策転換です。

私はこれからも、対立ではなく建設的な提案を重ね、暮らしに寄り添う『まっとうな政治』を粘り強く進めてまいります。

本年が皆様にとって健やかで希望に満ちた一年となりますよう祈念申し上げます。



## 衆議院議員 田中 隆

**NNT労働組合退職者の会・沖縄県支部協議会の諸先輩の皆さま、新年明けましておめでとうござい**

ます。昨年7月の参院選では、立憲民主党に対し多くの組合員の皆さまからご支援をいただき、まことに有難うございました。その結果、衆議院に続き参議院でも自民党を少数与党に追い込むと同時に、野党第一党である立憲民主党の役割は格段に重くなりました。

過去10年以上にわたって続いた『ベノミクス』の失敗のしわ寄せは今、『物価高騰』となり、国民のくらしを直撃しています。立憲

民主党は『くらし』『いのち』『賃上げ加速』を柱とする実効性ある経済対策を提起し、生活者の立場から国民生活の安心のために全力を尽くすとともに、企業・団体献金禁止などの政治改革をリードしてまいります。

また、昨年にはNNT法が改正され、その一部の施行は今年の春に、全面的な施行は2027年度に見込まれています。時代と市場環境

## 2025年度 第1回拡大支部協代表者会議に参加をして

12月3日、4日に開催された第1回拡大支部協代表者会議に参加をしました。

冒頭、川辺会長より第27回全国総会終了後、各支部協の定期総会が終わったことの報告と、2025年度スタートにあ



の変化などを一定反映した改正でありますが、本改正の附則では、施行後3年をめどにNNT法について改廃を含め検討すると明記されておりあります。国民・利用者目線に立ち、さらなる情報通信産業の発展のために、政治の立場から努力してまいります。

本年が皆さまにとって良い年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。



たり重点課題として ①会員数の減少の課題・会員拡大について、引き続きNNT労組と連携して退職者説明会・ホームページを活用し会員拡大むけた取り組みを行う ②吉川さおり当選に向け会員の皆さんの協力と支部協への感謝と中間総括について ③戦後・被爆80年、平和の大切さを伝え広げるために戦争による様々な体験談の取材や、復帰50数年経っても変わらぬ沖縄の現状などをまとめた小冊子を『読して記憶にとどめほしい』との挨拶がありました。引き続き、相馬事務局長より「2025年度活動方針の具体化について」の提案があり、電通共済生協や組織拡大、ジェンダー平等推進の設置などへの要望・意見等がありました。

来る1月25日に名護市長選挙が行われます。北部地区協からも幹事会で立候補予定者の「おなが クミコ」氏の支援依頼が提起された。

氏政策が共感できる場所があり、その中で会員の皆さんの支援をお願いします。親戚・知人・友人等への声掛けもよろしくお願いいたします。

## 名護市長選挙



おなが  
クミコ

また、「戦後・被爆80年」記念冊子「平和のバトン」を未来へには、中央協、NTT労組と連携した取り組みで沖縄の現状の取材に対し感謝と、今後も反戦・平和の全国的な取り組みを要望し意見を述べました。

翌日、立憲民主党小川順也衆議院議員による政治学習会「当面する政治情勢等について」の講演が行われました。



### 「会員の訃報について」

謹んでご報告し、故人のご冥福をお祈りいたします

|       |             |
|-------|-------------|
| 大城 政子 | 88歳         |
| 読谷村   | 2025年11月20日 |
| 儀保 栄則 | 74歳         |
| 南風原町  | 2025年11月17日 |
| 上原 平行 | 74歳         |
| 読谷村   | 2025年12月2日  |



## 八重山観光・地区協交流会参加募集！

昨年に続き離島交流を開催いたします。  
今年度は自然豊かな八重山観光及び地区協会員との交流を深める旅です。  
下記のとおり会員の皆さんの参加を呼びかけ致します

- 期 日 2026年2月19日(木)～2月20日(金) 一泊二日
- 内 容 八重山観光・八重山地区協交流
- スケジュール
  - 2月19日(木) 那覇発(10:45)⇒石垣空港着(11:45)予定 昼食+八重山観光
  - ホテルへチェックイン
  - 八重山地区協会員との懇親会(夕食会)
  - 2月20日(金) 9:00～14:00 八重山観光(マイクロバス) 八重山観光+昼食
  - 石垣空港発(16:45)⇒那覇着(17:40) 解散 予定
  - 宿泊先: ルートイングランティア石垣島(SGL 朝食付)(シングル or ツイン)
- 募集人数 20名(会員及び配偶者) スケジュールに沿った団体行動とします。
- 申込み先 NTT労組退職者の会 098-870-7101 10:00～15:00 平日のみ
- 申込み期間 2026年1月13日(火)～1月23日(金) 午前中 厳守
- 航空運賃等
  - 航空便手配、ホテルについては、NTTトラベルへ委託いたします。
  - 自己負担は
    - 往復航空運賃+宿泊(シングル or ツイン) 35,000円～ 円  
(注意: 参加者確定後、NTTトラベルへ手配したのち、航空運賃の確定となります。)
    - 昼食代(二食) 2,000円～3,000円程度
  - 支部協負担
    - マイクロバス費 ②懇親会費
- 航空運賃の支払い
  - 発券後、チケットと請求書を支部協から送ります。  
各自でNTTトラベルの口座へ振り込みとします。
- 注意事項
  - 参加者が最小人数となった場合は、延期または中止することもあります。
  - 航空運賃は航空便の空き状況によって日々、変動します。  
また、発券後のキャンセルの場合はキャンセル料金が必ず発生します。  
なお、キャンセル料金について各自で負担となります。